

## 登壇者紹介

### 国末憲人（くにすえのりと）

朝日新聞 GLOBE 編集長、青山学院大学フランス文学科非常勤講師。1963年岡山県生まれ。85年大阪大学卒業。87年パリ第2大学新聞研究所を中退し朝日新聞社に入社。パリ支局員、パリ支局長、論説委員（国際社説担当）を経て現職。著書に『自爆テロリストの正体』『サルコジ』『ミシュラン 三つ星と世界戦略』（いずれも新潮社）、『ポピュリズムに蝕まれるフランス』『イラク戦争の深淵』『巨大「実験国家」EUは生き残れるのか？』（いずれも草思社）、『ユネスコ「無形文化遺産」』（平凡社）、『ポピュリズムと欧州動乱』（講談社）、『ポピュリズム化する世界』（プレジデント社）など。



### 吉田徹（よしだとおる）

北海道大学法学研究科教授、フランス国立社会科学高等研究院（EHESS）日仏財団リサーチ・アソシエイト。1997年慶應義塾大学法学部卒、東京大学総合文化研究科博士課程修了（学術博士）。日本貿易振興機構（JETRO）パリセンターリサーチディレクター、日本学術振興会特別研究員等を経て現職。専門はフランス政治史／比較政治。この間、パリ政治学院招聘教授、ニューヨーク大学フランス研究所客員研究員。著書に『ミッテラン社会党の転換』（法政大学出版局）、『二大政党制批判論』（光文社新書）、『ポピュリズムを考える』（NHK ブックス）、『「野党」論』（ちくま新書）、共編著に『ヨーロッパ統合とフランス』（法律文化社）、『政権交代と民主主義』（東京大学出版会）、『グローバル化のなかの政治』（岩波書店）など。

### ニコラ・ジェゴンデ

1972年 エクス=レ=バン（サヴォワ地方）生  
1994年 レンヌ第2大学修士課程修了  
1996年 フランス政府派遣国際協力隊員として札幌 Af 着任その後同講師  
2008年より6年間北海道大学外国人教師、その間二度最優秀教員として同大教育総長賞受賞  
2016年 札幌 Af 院長就任

